



学校教育目標 学びを 愉しく 人と 仲よく 心も身体も 元気よく

～ 創立当時の人々の思いを受け継ぎ、世界一のシカゴ日本人学校を目指します ～

在シカゴ日本国総領事 溝渕 将史 様 学校訪問 2月4日



授業参観と学級懇談会 ありがとうございました

一年で最後の授業参観，日頃の学習の成果を参観していただきました。

1年生の一年間の各自の成長記録を記した双六ゲームによる親子交流，同様に2年生の各自の成長とがんばりをパフォーマンスを入れながら発表する授業，3年生と4年生，5年生と6年生はそれぞれの学習活動を通じて深めた探究学習を発表する授業を見ていただきました。中学部は，社会科と国語の教科学習をみていただきました。保護者のみなさまにも参加していただいた授業は，児童生徒の思い出として残り，さらなる自信と学習意欲につながります。学級懇談会においても，1年間のご理解とご協力に深く感謝いたします。



春を待つミシガン湖



No winter lasts forever. No spring skips its turn.

アメリカの作家、ハル・ポーランドの名言とされています。永遠に続く冬はない、巡ってこない春はないとの意味だそうです。短い言葉ではありますが、人それぞれ置かれた立場や環境、状況により感じ方はさまざまだと思います。みなさんは近づいてくる春をどのようなお気持ちで待たれているでしょうか。この写真はある日のミシガン湖です。少し凍っていました。春夏秋と異なりかすかな波音しか聞こえない中で、キツキの鳴き声が聞こえ、2羽追いかけてっこをしていました。春を待ちのぞむ気持ちは、人も鳥も動物も植物も同じかもしれません。



現地校との交流学習 1・2年生

IVY School 来校

日米両国の懸け橋となる子どもたちが育っています。

帰国する先生方

3月で日本へ帰国する6名の教員をご紹介します。

校長 長谷川 雄一（埼玉県）令和5年度から3年間

教諭 斎藤 栄子（宮城県）令和5年度から3年間

教諭 増淵 満江（茨城県）令和5年度から3年間

教諭 石井 彩音（宮城県）令和5年度から3年間

教諭 長淵 大樹（福岡県）令和5年度から3年間

教諭 太田 智（愛知県）令和6年度から2年間

なお、同時に補習校の斎藤 晴彦校長先生（宮城県 令和5年度から3年間）もご帰国されます。

令和8年度に新たに派遣されて来る全日校の先生方6名は、現在、文部科学省の研修を終え、正式な派遣者として渡航準備に入っています。シカゴオヘア空港到着は4月4日の日本航空機で赴任される予定です。



退任のごあいさつ シカゴ日本人学校校長 長谷川 雄一

令和5年度より3年間たいへんお世話になりました。ありがとうございました。保護者のみなさまには、本校の教育活動にご理解とご協力を賜り、多方面にわたりお力添えをいただきましたことを心から感謝申し上げます。力不足ではありましたが、教職員と共に創立当時の4人の教員が抱いた「世界一の日本人学校にしよう」との思いを毎日目指してまいりました。まだ目には見えないかもしれませんが、先生方は子どもたちに世界一の種をたくさん蒔いています。いつかどこかでそれぞれの道で子どもたちが胸をはって生き、社会に貢献する姿を信じています。保護者のみなさまにおかれましては、厳しい在外での生活ですので、くれぐれもご自愛くださいますようお願い申し上げます。

退任のごあいさつ②

3年間大変お世話になりました。私は担任外として1年生から6年生の子供たちと学習や行事を通じて関わってきました。共に学習していく中で、子供たちの素直な気持ちと一生懸命に頑張ろうとする思いを、多くの場面で感じる事ができました。これからも、世界で活躍できる人間に成長出来るよう、自国や他国のよさを理解することなどを通して、たくさんの方の事を吸収してほしいと願っています。「世界一の日本人学校に」の合言葉のもと保護者の皆様の協力を得ながら、3年間子供たちと共に学び続ける事ができたことを感謝し、4月からは日本の子供たちのために力を尽くしたいと思っております。
(斎藤 栄子)

令和5年度より3年間勤務させていただきました。素直で思いやりのある子どもたち、温かく支えてくださった保護者の皆様、そして学校を支えてくださった総領事館、JCCC、双葉会をはじめとする関係者の皆様に、心より感謝申し上げます。子どもたちの笑顔や何気ない会話、仲間と支え合いながら成長していく姿は、私にとってかけがえのない宝物となりました。ここでの出会いと経験を大切に、今後の教育活動に生かしてまいります。三年間、温かく支えていただき、誠にありがとうございました。
(増淵 満江)

3年間、保護者の皆さまに温かく見守っていただき、心より感謝申し上げます。日々の学校生活や行事のたびにいただいたご理解とご協力、そして励ましのお言葉に、何度も支えていただきました。子どもたちと共に笑い、挑戦し、学び合った日々は、私にとってかけがえのない宝物です。そのそばには、いつもお子さまを大切に支えておられる保護者の皆さまの存在がありました。皆さまの温かいお力添えがあったからこそ、子どもたちと一緒に私自身も成長することができましたこと、深く感謝しております。これからも皆さまのご健康とご活躍、そしてお子さま方の健やかな成長を心よりお祈り申し上げます。
(長淵 大樹)

令和5年度から3年間、大変お世話になりました。「子ども達が輝ける場所をつくる。」この言葉を胸に、3年間教育活動に取り組んでまいりました。子ども達の笑顔や成長する姿に、多くのことを学ばせていただきました。一時間一時間を大切に、全力で子ども達と向き合いながら過ごすことができたのは、保護者の皆様、総領事館、JCCC、そして双葉会関係者の皆様に支えていただいたおかげだと心より感謝しております。シカゴでの経験、ここで培った力を、今度は日本の子ども達のために生かしていきたいと思っております。3年間、本当にありがとうございました。
(石井 彩音)

シカゴ双葉会日本語学校に2年間お世話になりました。短い間でしたが、多くの素晴らしい方々と出会い、シカゴでしかできない様々な貴重な経験をすることができました。この2年間は自分の人生にとって大きな宝物になることと思います。日本に戻った後のことは全く白紙ですが、まずはゆっくりと体を休めて、自分が何をしたいのか、何ができるかを一つ一つ時間をかけて考えていくところから始めようと思います。これまでお支えいただいた多くの皆様に、改めて感謝を申し上げますとともに、新しい職員を迎えた双葉会日本語学校が、ますますご発展されることを、遠い日本よりお祈り申し上げます。本当にありがとうございました。
(太田 智)

もうすぐ卒業式



寒さの中にも少しずつ春の気配が感じられるようになってきました。小学部6年生と中学部3年生にとっては、いよいよ締めくくりとなる卒業式が近づいてきました。子どもたちの門出を温かく見守りたいと思います。

【卒業式(3月10日)の日程】

卒業生		在校生	
9:30~10:30	卒業式	9:30~10:30	卒業式
10:30~11:00	学級活動	10:30~11:00	片付けなど
11:00~11:15	記念撮影	11:00~11:15	学級活動
11:15	旅立ち	11:15	見送り
		11:30	バス出発

修了式・離任式

卒業式の次の日は、修了式です。この日の日程は以下のとおりです。

【修了式(3月11日)の日程】

9:00~9:45	修了式
9:55~11:20	学級活動 (中休みを含む)
11:25~11:45	離任式
11:50	ミターケ
12:00	バス出発



=4月の主な行事予定=

10日(金) 着任式 始業式 バス集会 3校時授業 下校12:00	24日(木) 学校説明会 (Zoom) PTA総会 (書面)
13日(月) 入学式 下校12:00	28日(火) 小中1年生を迎える会
14日(火) 小学部1年午前授業 (17日まで)	耳目検査
15日(水) ~17日(金) 発育測定	29日(水)・30日(木) 小中授業参観 学級懇談会
20日(月) バス避難訓練 小学部1年生バス下校開始	
21日(火) 小学部学力調査 中学部実力テスト	
23日(水) 教育相談日	

〈教育相談日について〉

本校では毎月一度、教育相談日を設定しており、全米認定スクールサイコロジストのピアッツァ先生が来校されます。お子様のことや子育てについて相談したいことがある時は、担任または教頭にお知らせください。